

令和6年度 第31回

静岡県図書館大会

全体会・第1～5分科会

期 日：令和6年11月11日(月)

会 場：静岡県コンベンションアーツセンターグランシップ

静岡県教育委員会
静岡県図書館協会
静岡県読書推進運動協議会
静岡県読み聞かせネットワーク



大会アンケート

(11月30日(土)までに御回答ください。)

目 次

1	日程・会場案内	1
2	会場案内図	2
3	開会式	4
4	表彰式	5
5	講演会	8
6	分科会一覧	14
7	講師おすすめの本	15

※申し込まれた分科会の変更はできません。

来年度の静岡県図書館大会開催予定

日 程：令和7年12月1日（月）

会 場：静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ

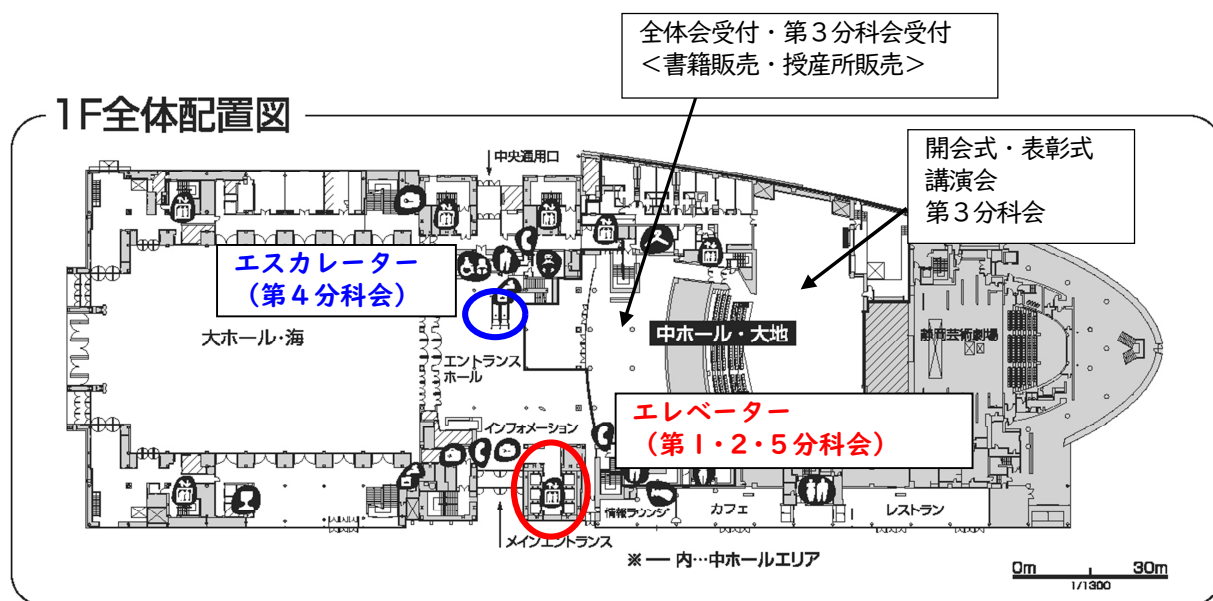
I 日程・会場案内

時間	内容	階	会場
9:30～10:00	全体会受付	1階	中ホール大地 1階ロビー
10:00～10:30	開会式・表彰式	1階	中ホール大地
10:45～12:15	講演会 「徳川家康は本を読んで天下を取った」 講師 小和田 哲男 氏（静岡大学名誉教授）	1階	中ホール大地
12:15～12:25	諸連絡		
13:15～13:45	分科会受付	各分科会会場	
13:45～15:45	分科会		
第1分科会 図書館サービス① 「読む喜びを全ての人に～読書バリアフリーの推進～」 講師 野口 武悟 氏（専修大学文学部教授）		10階	会議室 1001-2
第2分科会 図書館サービス② 「つながる信州の図書館」 講師 槌賀 基範 氏（県立長野図書館総務企画課企画係長）		10階	会議室 1001-1
第3分科会 子どもの読書活動 「言葉と歩む」 講師 小風 さち 氏（児童文学作家）		1階	中ホール大地
第4分科会 学校図書館 「図書館がカラフルな学びの場になるために図書館員ができること」 講師 松田 ユリ子 氏（神奈川県立新羽高等学校学校司書）		6階	交流ホール
第5分科会 大学図書館 「大学図書館のユニバーサルデザイン ～学生・教職員のために、大学図書館ができること・おこなうべきこと～」 講師 飯塚 潤一 氏 （筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター 教授） 宮田 圭介 氏 （静岡文化芸術大学名誉教授、元 静岡文化芸術大学図書館・情報センター長）		9階	会議室 904
9:30～16:20	書籍販売 15:50頃～16:20 サイン会 第3分科会講師：小風 さち 氏	1階	中ホール大地 1階ロビー
12:15～13:45	授産所販売 パウンドケーキ・クッキー等（数に限りがあります）		

2 会場案内図

	時 間	階	会場
全体会受付	9:30～10:00	1階	中ホール大地ロビー
開会式・表彰式	10:00～10:30	1階	中ホール大地
講演会	10:45～12:15	1階	中ホール大地
分科会受付	13:15～13:45		各会場
第1分科会 図書館サービス①	13:45～15:45	10階	会議室1001-2
第2分科会 図書館サービス②		10階	会議室1001-1
第3分科会 子どもの読書活動		1階	中ホール大地
第4分科会 学校図書館		6階	交流ホール
第5分科会 大学図書館		9階	会議室904

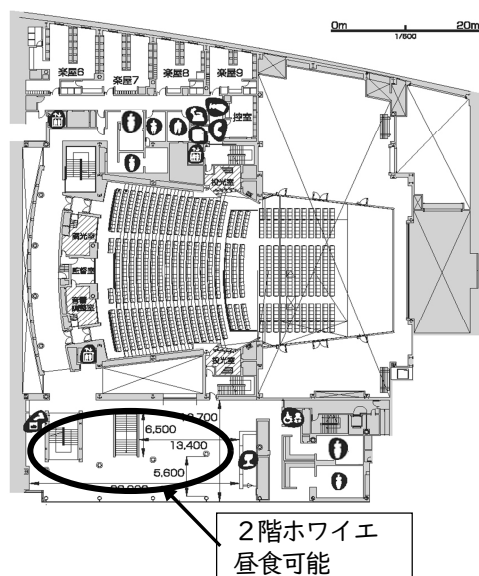
※昼食可能スペース（中ホール、中ホール2階ホワイエ、会議室9階910(100席)）



- 多目的トイレ
- 女性用トイレ
- 給湯室
- クローク
- 自動販売機
- トイレ
- エレベーター
- ドリンクコーナー
- 洗濯室
- 電話
- 男性用トイレ
- 託児室
- ロッカー
- 水飲み場

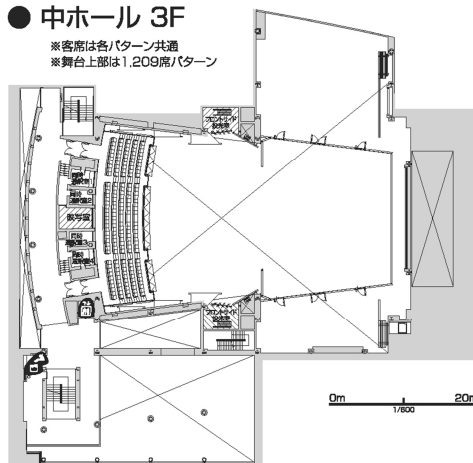
● 中ホール 2F

※客席は1,209席/バターンの場合



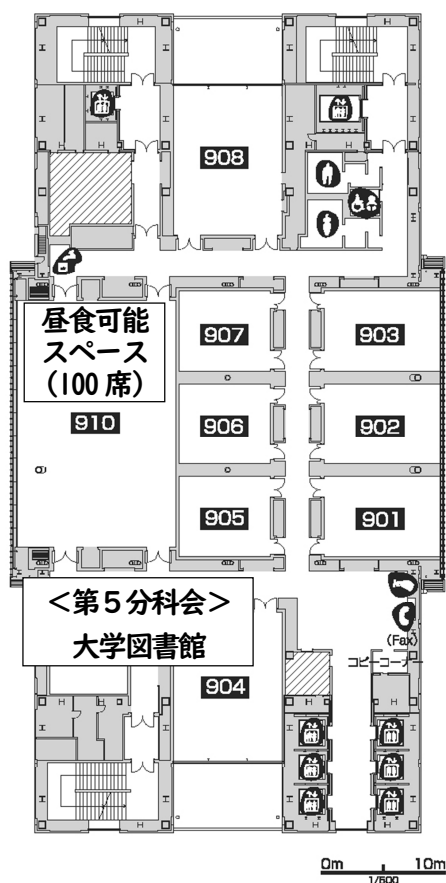
● 中ホール 3F

※客席は各バターン共通
※舞台上部は1,209席/バターン

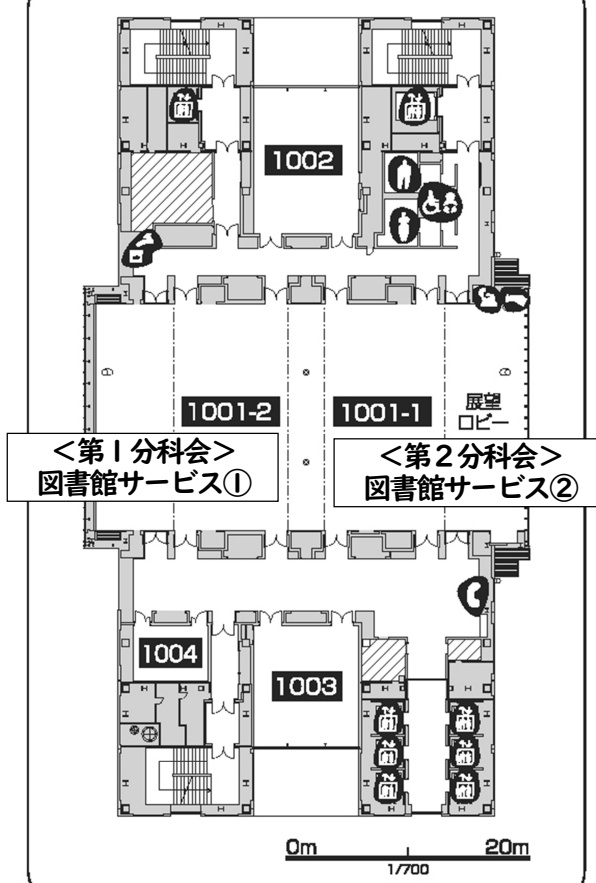


※中ホールトイレ
男性用：1Fのみ 女性用：1F、2F
3Fにトイレはありません。

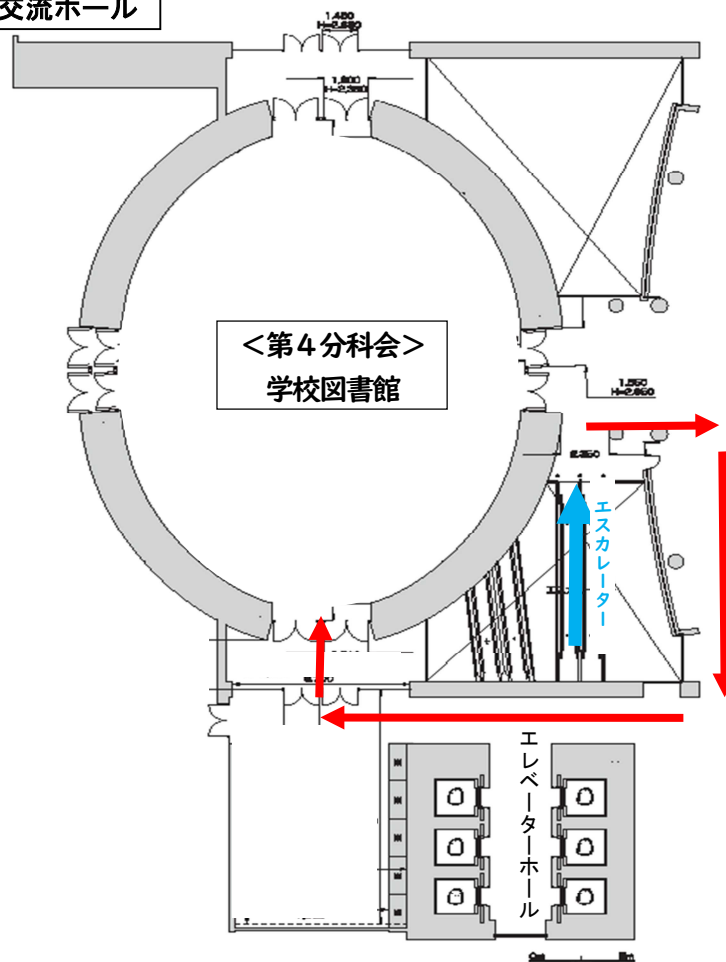
9F全体配置図



10F全体配置図



6階 交流ホール



交流ホールへの移動は
エスカレーターを
使用してください。

3 開会式(1階 中ホール大地)

司 会 静岡県図書館協会 図書館大会運営委員会
委員長 枝村 賢美 (浜松市立中央図書館)

主催者挨拶

静岡県図書館協会会長

高橋 健二 (静岡県立中央図書館館長)

来賓挨拶

静岡県副知事

増井 浩二

主催者紹介

静岡県教育委員会教育部理事

本多 伸治

静岡県読書推進運動協議会会長

伊藤 博

静岡県読み聞かせネットワーク会長

勝山 高

4 表彰式(1階 中ホール大地)

- (1) 優良読書グループ表彰
- (2) 全国公共図書館協議会表彰
- (3) 静岡県図書館協会表彰

受賞者(敬称略)

(1) 優良読書グループ表彰

・(公社)読書推進運動協議会長賞

「りぼんクラブ」(三島市)

りぼんクラブは、三島市民生涯学習センターを拠点に、人形劇やおはなし会を続け、今年で35年目を迎えます。発足当時は市内のいくつかの幼稚園で、母親たちが人形劇や読み聞かせのグループを作り、園児たちに届けていました。わが子の卒園後もおはなしの活動を続けたい人たちが中心となり、地域を越えて仲間を募ったのが、りぼんクラブのはじまりでした。以来引き継がれ、現在も熟年となったメンバーが毎週木曜日に集い、雑談に花を咲かせながら、人形劇の制作や練習に励んでいます。

公演は、近隣の幼稚園、保育園、子育て支援・福祉施設などで、年に10回余り行い、子どもたちから元気をもらっています。おはなし会は、毎月第4土曜日に、児童センターで開催しています。手袋人形や、パネルシアター、わらべうたなどを入れ子どもの興味をさそう、多彩なプログラムを心がけています。

また、三島市地域活動連絡協議会の一団体として、毎年、工作講座やおもちゃバザーなどを企画、運営し、児童センターを応援しています。これも大切なもう一つの活動です。

こうして長年続けてこられたのは、常に温かく見守り支援して下さる生涯学習課、児童センター、図書館の職員の方々のおかげと深く感謝しております。

受賞の喜びを仲間で分かち合い、今後もとっておきの人形劇やおはなし会を楽しく、地道に届けていきます。

・静岡県読書推進運動協議会長賞

ア「天城中学校図書ボランティア」(伊豆市)

天城中学校図書ボランティアでは、生徒たちが豊かな読書活動を行うために主に以下の3つの活動を行っています。

第一に、月1回の「読み聞かせ」の活動を実施しています。内容は「語り」、「朗読」、「絵本の読み聞かせ」など多岐に渡ります。

第二に、学校内図書館前の掲示物の作成を月3回程度行っています。季節に関する掲示をはじめ、四季にふさわしい本の紹介にも力を入れています。

第三に、切り絵によるしおり作りを行っています。たくさんの本を読んだり、必読書の内容に関するクイズで優秀な成績を修めたりした生徒に送られ、読書への意欲向上に努めています。

さらに、メンバーが研修に励み、図書にかかる知識、技能の習得に意欲的に取り組んでいます。

イ「清水おはなしグーチョキパー」(静岡市)

こんにちは！「おはなしグーチョキパー」です。

なぜ、おはなしグーチョキパーかっていうと”グーチョキパーでなにつくろう♪”の手遊びでおはなし会をはじめからです！おはなし会は、この挨拶の後、ものがたりや昔ばなし、科学などの絵本やおはなし、紙芝居などを読んで、最後にグーチョキパーの手遊びとじゃんけんをしてバイバイする30分ほどのプログラムです。

ボランティア養成講座の修了生を中心に2010年発足。『こどもたちの笑顔のために』を活動目標に掲げ、今年で15年目となりました。おはなし会は、清水中央図書館1階おはなしのへやで、毎月第1土曜日2時から開催しています。みんな、あそびにきてね～♪

ウ「焼津音訳の会ほおずき」(焼津市)

平成10年に図書館で開催された養成講座参加者の声で発足し、文化施設が発行するお便りの音訳、希望者に対するプライベート録音や対面朗読、小学校の福祉授業への参加、社会福祉協議会で開催される視覚障害者のコミュニティーへの参加など幅広く行っています。令和2年からは作成した音声デジターを寄贈し、国会図書館やサピエを通じて多くの方に利用いただいています。

録音機材や場所が限られる中、様々な工夫を凝らし、時代や利用者のニーズに合わせた媒体で郵送するよう心がけています。

AIの技術が進み、私たちの活動も必要なくなる時がくるかもしれませんが、利用者からの「聞きやすい」というありがたい声がある限り続けていきたいです。

エ「図書館ボランティアどんぐり」(湖西市)

図書館ボランティアどんぐりは、「人形劇で昔話を伝えていきたい」という思いから平成4年に結成しました。

人形は不要な布で手作りし、大道具や小道具もメンバーの自作で、季節感のあるパネルシアターも組み合わせて上演しています。図書館をはじめ保育園やこども園、支援学級や学童施設のほか老人施設など幅広い年齢層の方々に人形劇を楽しんでいただいております。

結成から30年余りが経ちますが、今も昔も変わらない子どもたちのキラキラした眼差しと笑顔が私たちの活動の励みとなっています。

これからも、人形劇を通してたくさんの笑顔に会えるよう、私たちも元気な笑顔で頑張っていきたいと思います。

(2) 全国公共図書館協議会表彰

氏名	所属
市川 珠代	三島市立図書館
佐野 裕美	三島市立図書館
中島多美子	三島市立図書館
井上やす子	沼津市立図書館
北澤 昌子	沼津市立図書館
杉山 昌江	沼津市立図書館

氏名	所属
岩ヶ谷いつ子	島田市立図書館
鈴木 真理	島田市立図書館
熊谷 成子	島田市立図書館
小野 仁	浜松市立中央図書館
林 昭光	森町立図書館
油井 莞爾	森町立図書館

※県図書館協会加盟館一覧順
所属は令和6年3月31日現在

(3) 静岡県図書館協会表彰

氏名	所属
大橋 恭子	静岡県立中央図書館
植田由美子	伊豆市立修善寺図書館
石川 啓子	伊豆の国市立葦山図書館
宇佐美伸子	伊豆の国市立葦山図書館
岩田 里美	裾野市立鈴木図書館
林 盛	裾野市立鈴木図書館
田内 直子	沼津市立図書館
鈴木加代子	沼津市立図書館
鈴木 節子	富士宮市立中央図書館
小畑佐由里	静岡市立藁科図書館
毛利 奈緒	静岡市立藁科図書館
塚本 晴乃	静岡市立長田図書館
安藤美樹子	静岡市立長田図書館
久野 友子	島田市立金谷図書館
杉本 文	島田市立金谷図書館
横山 愛	菊川市立小笠図書館

氏名	所属
後藤 明美	菊川市立小笠図書館
新妻 沙喜	菊川市立小笠図書館
深尾 敦子	菊川市立図書館菊川文庫
小澤 利華	菊川市立図書館菊川文庫
高橋 真弓	掛川市立中央図書館
成木 美佳	磐田市立中央図書館
満永 裕恵	浜松市立中央図書館
日高 純江	浜松市立中央図書館
石川 朋子	浜松市立中央図書館
山本 敏子	浜松市立春野図書館
笹竹由美子	浜松市立天竜図書館
宮谷 恵子	森町立図書館
小渡 真住	静岡大学附属図書館
長谷川 勲	日本大学図書館国際関係学部部分館
西山千恵美	静岡県立大学短期大学部附属図書館
山田 直美	静岡県総合教育センター

※県図書館協会加盟館一覧順、
所属は令和6年9月1日(退職者は3月31日)現在

5 講演会（1階 中ホール大地）

「徳川家康は本を読んで天下を取った」

小和田 哲男 氏（静岡大学名誉教授）

織田信長・豊臣秀吉と徳川家康の決定的な違いは、信長・秀吉にくらべ、家康が一生、実に多くの本を読んだ点です。子どもの頃の読書体験、大人になってからどのような本を読んだのかを追いかけて、読書が人の一生にとっていかに大切かをお話しします。

プロフィール

1944 年 静岡市に生まれる

1972 年 早稲田大学大学院文学研究科博士課程満期退学

1985 年 文学博士（早稲田大学）

現在 静岡大学名誉教授、公益財団法人日本城郭協会理事長

岐阜関ヶ原古戦場記念館館長

専門は日本中世史、特に戦国時代史。主著『後北条氏研究』『近江浅井氏の研究』をはじめ『小和田哲男著作集』などの研究書および一般向けの著書の執筆に加え、書籍の監修も多数行っている。

また、NHK 総合テレビ「歴史探偵」や NHK E テレ「知恵泉」などのテレビ番組への出演も多い。

NHK 大河ドラマでは、「秀吉」（1996 年）、「功名が辻」（2006 年）、「天地人」（2009 年）、「江～姫たちの戦国～」(2011 年)、「軍師官兵衛」（2014 年）、「おんな城主 直虎」（2017 年）、「麒麟がくる」（2020 年）、「どうする家康」（2023 年）で時代考証を務めている。

YouTube「戦国・小和田チャンネル」も配信中。

主な著書

『今川義元 知られざる実像』	（静岡新聞社	2019 年）
『明智光秀・秀満』	（ミネルヴァ書房	2019 年）
『戦国名将の本質 明智光秀謀反の真相に見るリーダーの条件』	（毎日新聞出版	2019 年）
『戦国武将の叡智 人事・教養・リーダーシップ』	（中公新書	2020 年）
『人生を豊かにしたい人のための日本の城』	（マイナビ新書	2021 年）
『戦国城郭に秘められた呪いと祈り』	（山川出版社	2022 年）
『徳川家康 知られざる実像』	（静岡新聞社	2022 年）
『徳川 15 代の通信簿』	（だいわ文庫	2023 年）
『教養としての「戦国時代」』	（PHP 新書	2023 年）
『地図でめぐる日本の城』	（帝国書院	2023 年）

《Memo》

6 分科会一覧

<第1分科会 図書館サービス①> ※後日配信有（申込者のみ）

（会場：10階会議室 1001-2 定員：174人）

「読む喜びを全ての人に～読書バリアフリーの推進～」

講師 ^{のぐち たけのり} 野口 武悟氏（専修大学文学部教授）

専修大学文学部・野口武悟教授を招いて、『読書バリアフリー』についてお話いただきます。高齢者や障害者が今どのようなサービスを求め、図書館はどのように対応すべきか、図書館のさらなる利便性向上に向けて、みなさんで考えていきましょう。

<第2分科会 図書館サービス②> ※後日配信無

（会場：10階会議室 1001-1 定員：114人）

「つながる信州の図書館」

講師 ^{つちが もとのり} 槌賀 基範氏（県立長野図書館総務企画課企画係長）

信州サーチや信州デジタルコモンズから構成される「信州ナレッジスクエア」、アクセシブルライブラリーを目指した市町村と県による協働の電子図書館「デジとしょ信州」など、県立長野図書館の革新的な取り組みを同館 総務企画課企画係長 槌賀基範氏にお話しいただきます。

<第3分科会 子どもの読書活動> ※後日配信有

（会場：1階中ホール大地 定員：500人）

「言葉と歩む」

講師 ^{こかぜ} 小風 さち氏（児童文学作家）

「大人ではなく、子どもを読者に、“ことば”を選び選び、お話を書くという仕事を通して、私はこれまで多くを学び、多くを悩み、たくさんの喜びを感じてきました。そんなところから私の考える、絵本や幼年童話の大切さについて、何かお伝えできればと思います。」 講師の言葉抜粋引用

<第4分科会 学校図書館> ※後日配信無

（会場：6階交流ホール 定員：254人）

「図書館がカラフルな学びの場になるために図書館員ができること」

講師 ^{まつだ ゆりこ} 松田 ユリ子氏（神奈川県立新羽高等学校学校司書）

5つの学校に勤務してきた学校司書である松田氏が、自身の学校図書館において、静かにする・飲食禁止等の、「当たり前」とされてきた様々な概念を払拭した、画期的な事例を紹介しつつ、自身の生徒のニーズを掘り起こし、学校図書館をカラフルな学びの場に変えるヒントを明かします。

<第5分科会 大学図書館> ※後日配信有（申込者のみ）

（会場：9階会議室 904 定員：42人）

「大学図書館のユニバーサルデザイン

～学生・教職員のために、大学図書館ができること・おこなうべきこと～

講師 ^{いづか じゅんいち} 飯塚 潤一氏（筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター教授）

^{みやた けいすけ} 宮田 圭介氏（静岡文化芸術大学名誉教授 元静岡文化芸術大学図書館・情報センター長）

大学には、様々な事情により、大学図書館の資料・サービス・施設を利用することが困難な学生や教職員の方がいらっしゃいます。大学図書館は、どのようなことができるのでしょうか、また、おこなうべきでしょうか。身体障害、発達障害がある方を念頭に、ユニバーサルデザインの観点から、大学図書館の在り方を考えます。

※後日配信のお申込みは令和7年1月以降を予定しています。

7 講師おすすめの本

講演会 小和田 哲男 氏

- 1 『戦国大名と読書』 小和田哲男著（柏書房、2014年）
- 2 『教養としての「戦国時代」』 小和田哲男著（PHP新書、2023年）

第1分科会 野口 武悟 氏

- 1 『障害者サービスと著作権法 第2版（JLA図書館実践シリーズ26）』 日本図書館協会障害者サービス委員会、著作権委員会編（日本図書館協会、2021年）
- 2 『読書バリアフリーの世界 大活字本と電子書籍の普及と活用』 野口武悟著（三和書籍、2022年）
- 3 『改訂 図書館のアクセシビリティ：「合理的配慮」の提供へ向けて』 野口武悟・植村八潮編著（樹村房、2021年）

第3分科会 小風 さち 氏

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1 『ぶーぶーぶー』 | 8 『くるまはこびます』 |
| 2 『よ・だ・れ』 | 9 『とべ！ ちいさいプロペラき』 |
| 3 『わにわにのおふろ』 | 10 『あむ』 |
| 4 『わにわにのおでかけ』 | 11 『こぶたのピクルス』 |
| 5 『わにわにのおおけが』 | 12 『ピクルスとふたごのいもうと』 |
| 6 『わにわにとあかわに』 | 13 『ピクルスとともだち』 |
| 7 『トラ トラ トラクター』 | 14 『文庫 ゆびぬき小路の秘密』 |

以上、小風さち文（福音館書店）

第4分科会 松田 ユリ子 氏

- 1 『学校図書館はカラフルな学びの場』 松田ユリ子著（ペリかん社、2018）
- 2 『学校に居場所カフェをつくろう！』 居場所カフェ立ち上げプロジェクト編著（明石書房、2019）
- 3 『学校図書館をハックする』 ホルズワイスほか著、松田ユリ子ほか訳（新評論、2021）

第5分科会 飯塚 潤一 氏

- 1 『合理的配慮』 川島聡ほか著（有斐閣、2018）
- 2 『図書館利用に障害のある人々へのサービス 利用者・資料・サービス編（上巻）』 日本図書館協会障害者サービス委員会編（日本図書館協会、2021）
- 3 『図書館利用に障害のある人々へのサービス 先進事例・制度・法規編（下巻）』 日本図書館協会障害者サービス委員会編（日本図書館協会、2021）
- 4 『障害者サービスと著作権法 第2版（JLA図書館実践シリーズ26）』 日本図書館協会障害者サービス委員会、著作権委員会編（日本図書館協会、2021年）
- 5 『改訂 図書館のアクセシビリティ：「合理的配慮」の提供へ向けて』 野口武悟・植村八潮編著（樹村房、2021年）
- 6 『Iからわかる図書館の障害者サービス』 佐藤聖一著（学文社、2015）
- 7 『平井先生。図書館では、視覚障害がある方に向けてどんな支援ができるの？』 平井利依子監修（DBジャパン、2023）
- 8 『アクセシブルブック はじめのいっぽ』 宮田和樹ほか著（ボージャー、2024）
- 9 『色弱の子どもがわかる本』 岡部正隆監修（かもがわ出版、2020）

注意事項

- ・ グランシップ各会場への飲料の持込みは、中身がこぼれない容器（ペットボトルなど）のみ可能です。
- ・ 昼食を持参した場合は、中ホール又は9階会議室910でお取りください。中ホール以外の分科会会場は準備中のため、昼食はお取りいただけません。
- ・ 弁当等のごみは、必ずお持ち帰りください。
- ・ 第4分科会参加者はエスカレーター、第1・2・5分科会参加者はエレベーターで移動してください。
- ・ 分科会の受付開始は、午後1時15分からです。中ホールが会場となる第3分科会参加者は、改めて受付をお通りください。

令和6年度 静岡県図書館大会運営委員会

委員長	枝村 賢美	(浜松市立中央図書館)
副委員長	望月 一竹	(静岡市立中央図書館)
講演会	内田 圭亮	(菊川市立小笠図書館)
講演会	本田 彰	(静岡県読書推進運動協議会)
第1分科会	芹澤 珠奈	(熱海市立図書館)
第1分科会	永野 雄三	(島田市立島田図書館)
第2分科会	飯田 幸	(静岡市立西奈図書館)
第2分科会	太田 万裕香	(浜松市立中央図書館)
第3分科会	松澤 ユカリ	(長泉町民図書館)
第3分科会	勝山 高	(静岡県読み聞かせネットワーク)
第4分科会	野際 啓友	(沼津市立図書館)
第4分科会	佐藤 絵巳	(静岡市立南部小学校)
第5分科会	谷 真愛子	(静岡大学附属図書館(浜松分館))
第5分科会	井出 直樹	(静岡文化芸術大学)
技術支援	入月 卓也	(静岡県立中央図書館)